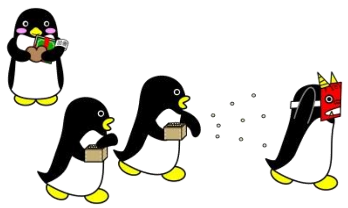
YOMOCA



品川女子学院　図書室発行
138 号　2015/2 月号

合唱祭おつかれさまでした！とても素敵な歌声でした。まだまだ寒いですが、図書室は暖かいです。ぜひ寄ってみてくださいね。

福袋報告

1 月号 YOMOCA でもお知らせした「新春福袋」企画。何の本が入っているかは借りて開けてからのお楽しみ！本が入っていたエコバッグはプレゼント！ということで、前回同様に 20 袋ご用意していました。今回も先生にご協力頂き、先生がセレクトした福袋もありました。

放課後になると次々に福袋を借りに来て、結局 40 分ほどで完売、いや完貸してしまいました。借りられた人は、中身の本を見てみていかがでしたか？普段はあまり手に取らない本が多かったのではないでしょうか。折角の機会に先生や司書のオススメする本をぜひ読んでみてください。意外に読みやすかったり、面白いものばかりだと思います。もし良かったら、感想を教えて下さいね！また福袋イベントを開催したいと思っているので、今回借りなかった人も次回はぜひ参加してみてください！

センター試験で出題された作品

過去 3 年間に出題された作品を載せました。★がついているものは図書室に蔵書があります。

◇2015 年◇

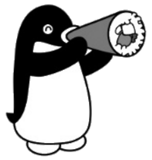
<評論>佐々木敦『未知との遭遇』（発注検討中）
<小説>小池昌代「石を愛でる人」（発注中）
<古文>『夢の通ひ路物語』
<漢文>程敏政『篁墩文集』

◇2014 年◇

<評論>斎藤希史『漢文脈と近代日本』★[文庫 919]『漢文脈と近代日本』KADOKAWA
<小説>岡本かの子「快走」★[918/0/5]『岡本かの子全集　5』筑摩書房
<古文>『源氏物語』（夕霧の巻）★[913.3/14]『源氏物語　全現代語訳 14』講談社　など
<漢文>陸樹声『陸文定公集』

◇2013 年◇

<評論>小林秀雄「鐔（つば）」★[918/K/9]『小林秀雄全集　第 9 巻　私の人生観』新潮社
<小説>牧野信一「地球儀」★[918/G/62]『現代日本文学大系 62 牧野信一他』筑摩書房
<古文>『松陰中納言物語』
<漢文>張耒『張耒集』



図書委員会広報班のオススメ本

[文庫 913/イ]『SOS の猿』
伊坂幸太郎：著／中央公論新社

＊あらすじ＊
ひきこもり青年の「悪魔祓い」を頼まれた遠藤二郎と、一瞬にして 300 億円の損失を出した株誤発注事故の原因を調査する五十嵐真。2 人の間を孫悟空が自在に飛び回る。ファンタジックな世界とリアルな世界を行き来する「救いの物語」。

＊感想＊
展開が独特で、読み終えた時に良い意味で裏切られる感じがしました。孫悟空と登場人物との関わりが面白かったです。　（2C M）

[文庫 913/ハ]『冬姫』
葉室麟：著／集英社

＊あらすじ＊
戦国時代、信長の娘が選んだ「女いくさ」。信長の血を最も色濃く受け継いだ娘、冬。生まれながらに背負った運命に翻弄されながら、夫・蒲生氏郷への愛と父への崇敬を胸に自らの信じる道を歩んでいく。その数奇な半生を描く長編。

＊感想＊
あまり史料のない冬姫を著者のオリジナルを加えた新しい冬姫像が斬新だった。
（2F F）

古本市の寄附のご報告

文化祭の古本市で売れ残った本を、今年もピースウィンズ・ジャパンにブックキフいたしました。ブックキフとは、不要になった本・CD・DVD・ゲームソフトをブックオフコーポレーション株式会社が買取り、その買取金がピースウィンズ・ジャパンに直接寄付されるシステムです。

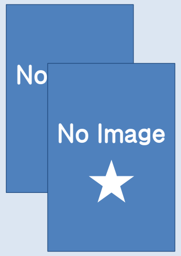
今回の換金額は 2,446 円で、これまでものと合わせて 16,368 円になりました。ありがとうございました。また来年度の文化祭でも古本市を行ないますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

（ピースウィンズ・ジャパン HP　http://peace-winds.org/）

直木賞・芥川賞が決定しました！

1/15（木）に第 152 回直木賞・芥川賞が発表されました。候補になった本も図書室にあります！未発売のものは順次発注中です。

直木賞



『サラバ！』西加奈子：著／小学館 [913/ニ]

主人公の圷歩（あくつあゆむ）は、父の海外赴任先であるイランで生まれた。家族は物静かな父、チャーミングな母、そして破天荒すぎる姉。イランに革命が起きたあと、大阪に住んだ彼は小学生になり、次はエジプトへ。そこには人生に大きな影響を与える、ある出来事が待ち受けていた……。

芥川賞

『九年前の祈り』小野正嗣：著／講談社（発注中）

35 歳になるシングルマザーのさなえは、幼い息子の希敏（けびん）をつれて、海辺の小さな集落に戻ってきた。何かのスイッチが入ると暴れる息子を持て余しながら、さなえが懐かしく思い出したのは、9 年前の「みっちゃん姉」の言葉だった……。表題作の他、全 4 作が収録されています。